

品番 NTN (H)82420 ・ NTN (H)82430 ・ NTN (H)82440

・器具の取り付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

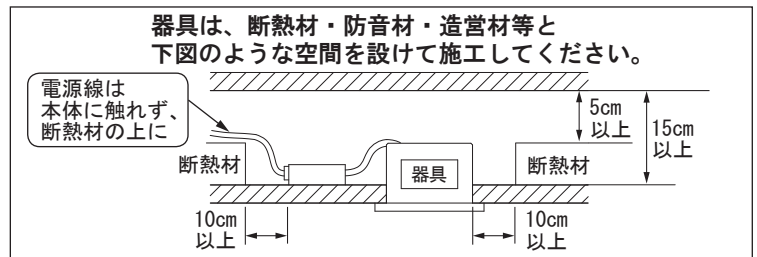
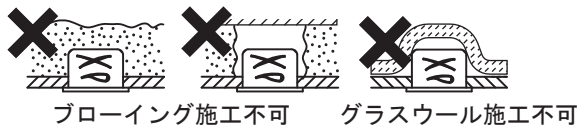
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

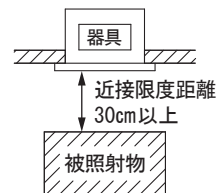
安全に関するご注意

警告

- 断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しない。火災の原因となります。
- ・住宅の断熱施工天井には、使用できません。



- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に施工を行う。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
 - 器具の改造および構成部品(ソケットなど)の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
 - 器具の取り付け部以外の本体外郭が、天井内の造営物やダクト、電気配線等の設備に触れないように施工する。火災の原因となります。
 - 水平天井埋込専用です。壁取り付けや天井直付け及び傾斜天井には取り付けない。火災・落下の原因となります。
 - 表示された電源電圧(定格電圧±6%)で使用する。火災・感電の原因となります。
 - 器具と被照射物は30cm以上(近接限度距離)離す。近接限度距離内に被照射物が近づくおそれのある場所(ドア開閉範囲の上、家具の上、クローゼット・押入れの中等)では使用しない。過熱による火災の原因となります。
 - アルカリ系洗剤は使用しない。強度低下による破損の原因となります。
 - 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む。差し込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。
 - 本体表示および取扱説明書に従って、指定されたランプを使用する。指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。
 - LED電球専用器具です。必ず指定のパナソニック製LED電球をご使用ください。発熱による火災の原因となります。
- 指定ランプ：LDR6L-M(W)-E11、LDR6W-M(W)-E11
LDR3L-M(W)-E11、LDR3W-M(W)-E11
LDR5L-M(W)-E11/D、LDR5W-M(W)-E11/D



注意

- 一般屋内用LED専用器具です。直射日光の当たる場所、水気の多い場所、湿気の多い場所、振動の多い場所、腐食性のガスの発生する場所では使用しない。火災・感電・サビの原因となります。
- 軒下、屋側通路等の雨の吹き込みを受ける場所では使用しない。火災・感電・落下・サビの原因となります。
- 周囲温度は、5℃～35℃で使用する。指定外の周囲温度で使用すると、火災または短寿命の原因となります。
- 振動のある場所では使用しない。火災・感電・落下・取付面のスキマおよび変形の原因となります。
- ロックウール等の柔らかい天井に取り付けない。天井材損傷・器具ズレの原因となります。
- 取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取り付ける。サビや変色の原因となります。
- LED電球(調光器対応は除く)はライトコントロールなどの調光器と併用して使用しない。火災の原因となります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。

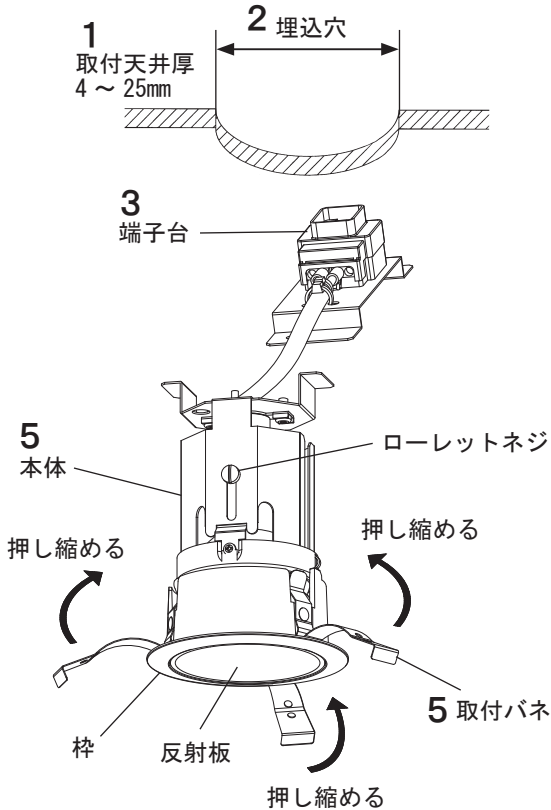
各部のなまえと取り付け方



注意

器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用するけがのおそれがあります

- ・ロックウール等の柔らかい天井に取り付けない。天井材破損・器具ズレの原因となります。



これは一部簡略化した図です。

1. 取付前の確認をする

- ・器具質量約0.3kgに十分にえるよう取付部の強度を確保する。不備がありますと器具ズレの原因となります。

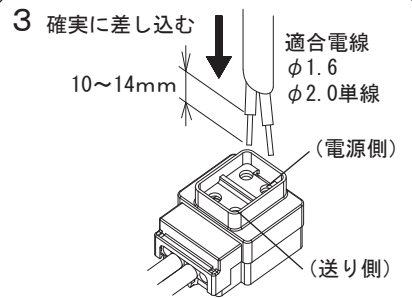
2. 天井に $\phi 75 \begin{smallmatrix} +2 \\ -0 \end{smallmatrix}$ mmの埋込穴をあける

- ・不備がありますと器具落下、天井材と枠の隙間の原因となります。

※精度良く埋込穴をあけるのにダウンライトカッターをおすすめします。

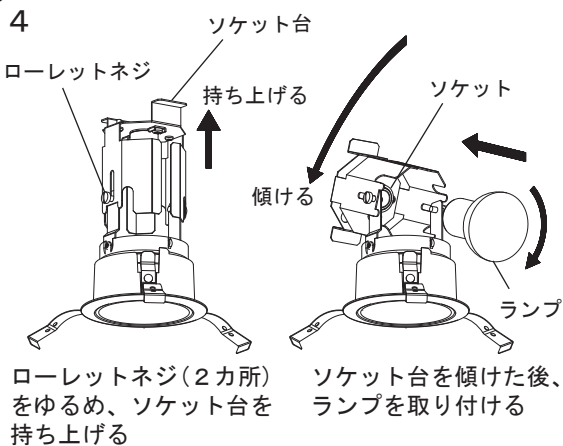
3. 電源線と端子台を接続する

- ・必ず電源を切ってから、電源線を差し込み穴の奥まで確実に差し込む。
- ・端子台の送り容量は20Aです。接続が不完全な場合、容量をオーバーした場合、火災の原因となります。



4. ランプを確実に取り付ける(別売)

- ・左図のようにローレットネジ(2カ所)をゆるめた後、ソケット台を傾けて、ランプを確実に締め付ける。
- ・ソケット台を元の状態に戻し、ローレットネジ(2カ所)を確実に締め付ける。不備がありますと火災の原因となります。



5. 本体を取り付ける

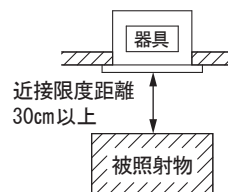
- ・端子台ユニットを埋込穴に押し込んだ後、取付バネ(3カ所)を矢印方向へ押し縮めて本体を埋込穴に押し込む。不備がありますと落下の原因となります。
- 注) 石こうボードに取り付けた器具を取り外す場合は、枠部をゆっくり引き下げて取付バネ(3カ所)を押し縮めながら取り外す。不備がありますと天井材破損の原因となります。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・工事店に相談する。火災・感電の原因となります。
- 器具と被照射物は30cm以上（近接限度距離）離す。近接限度距離内に被照射物、可燃物等（ドア開閉範囲、家具、布、紙等）を近づけない。過熱による火災の原因となります。
- ランプ交換の際には、本体表示および取扱説明書に従って、指定されたランプを使用する。指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。



注意

- 器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かない。火災・感電の原因となります。
- LEDを直視しない。目の痛みの原因となることがあります。
- お手入れの際は必ず電源を切って行う。感電・やけどの原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年（※1）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 ※1：使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
 - ・LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
 - ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - ・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
 - ・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

使用上のご注意

- 器具の近くでは、赤外線リモコンが動作しないことがごくまれにあります。
- 電波の弱い場所（山間部、鉄筋建物など）では、ラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
- LEDには光のバラツキがある為、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED電球は、点灯中に直射日光などにより周囲温度が上昇すると、ランプの保護回路が働き、明るさが低下したり、不点灯になります。温度が通常状態に戻れば復帰します。

保証について

- 保証について この商品の保証期間は1年間です。消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ・ランプ交換



注意

必ず電源を切って行ってください。
感電・やけどの原因となります。



<器具の清掃について> ・ 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質・強度低下による破損の原因となります。

<ランプ交換について> ・ 本体表示にしたがって、下記の指定されたパナソニック製ランプを使用してください。



警告

必ず指定のパナソニック製LED電球をご使用ください。
発熱による火災の原因となります。

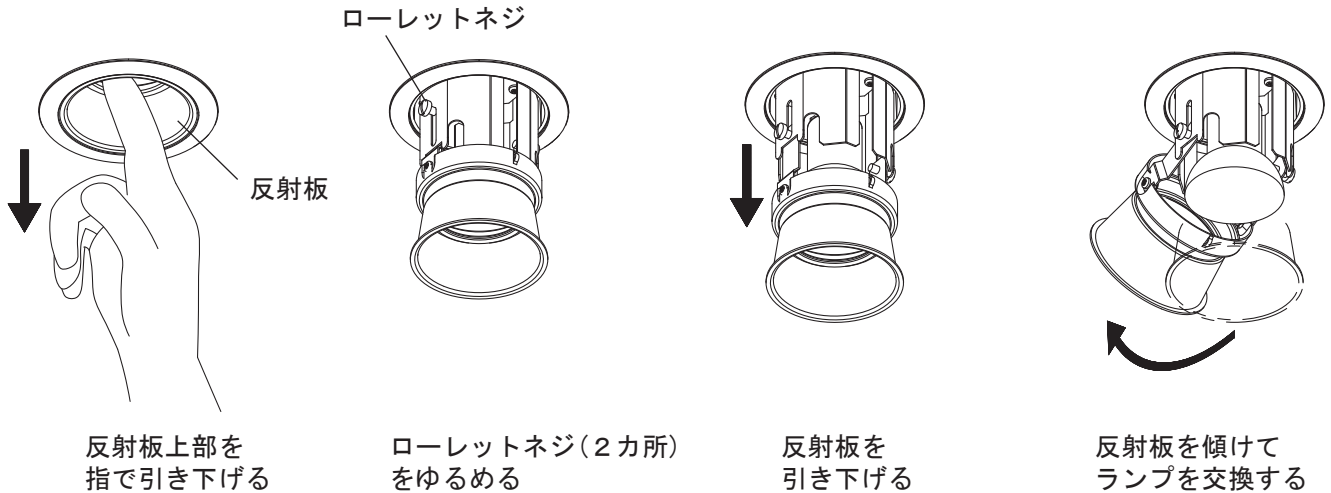
品番	定格電圧	適合ランプ	
NTN(H)82420	AC100V	LED電球(E11)	LDR6L-M(W)-E11
NTN(H)82430			LDR6W-M(W)-E11
NTN(H)82440			LDR3L-M(W)-E11
			LDR3W-M(W)-E11
			LDR5L-M(W)-E11/D
			LDR5W-M(W)-E11/D

●ランプ交換方法



注意

点灯中やその直後はランプやその周辺に
さわらないでください。やけどの原因となります。



■本体仕様

コンフォートタイプ		
本体品番	光色	反射板色
NTN(H)82420	ホワイトつや消し	銀色鏡面
NTN(H)82430	ブラックつや消し	銀色鏡面
NTN(H)82440	ホワイトつや消し	ホワイトつや消し

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真 1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441 (フリーダイヤル) 【受付時間】 月~土/9:00~18:00 (祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460 (FAX) (Help desk for foreign residents in Japan Tokyo(03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787 Open:9:00-17:30(closed on Saturdays/Sundays/national holidays))